



OCHIホールディングス株式会社

2025年3月期

決算補足説明資料

2025年6月23日

目次

- 2025年3月期 決算概況
- 2026年3月期 業績予想
- 会社概要
- 各種取り組み
- 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

2025年3月期 決算概況

売上高

117,084百万円

前期比 **+3,717**百万円

(**+3.3%**)

前期に実施したM&Aの寄与により、当期売上高は前期比3.3%の増収
 なお、当社グループのメインターゲットである持家・分譲戸建住宅の着工戸数減少が影響し、M&Aの寄与分を除けば前期比1.9%の減収

営業利益

1,471百万円

前期比 **▲684**百万円

(**▲31.8%**)

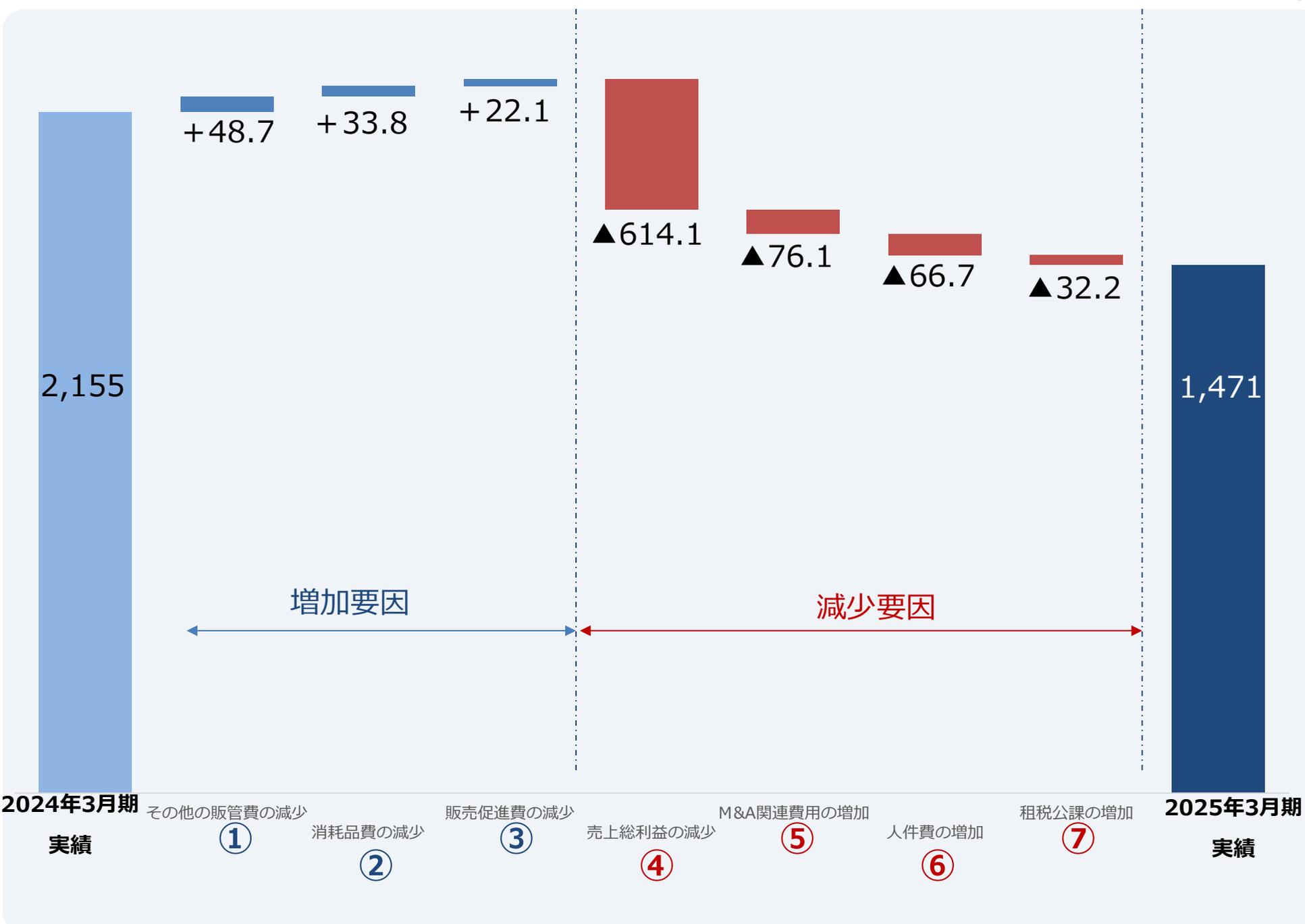
持家・分譲戸建住宅の着工戸数減少の影響が大きく、M&A関連費用の計上等もあり、前期比31.8%の減益
 なお、M&Aによる寄与分および関連費用を除けば、前期比26.5%の減益

		前期比
建材事業	↑	+4.3%
加工事業	↓	▲3.9%
環境アメニティ事業	↓	▲1.2%
エンジニアリング事業	↑	+15.5%
その他	↑	+14.7%

		前期比
建材事業	↑	+3.5%
加工事業	↓	▲25.1%
環境アメニティ事業	↑	+14.0%
エンジニアリング事業	↓	▲46.7%
その他	↑	+2.0%

営業利益増減要因 前期比

(単位:百万円)



利益増減要因

① その他の販管費の減少
前期にインボイス制度対応のシステム費用が発生したことの反動により、当期の販管費は減少

② 消耗品費の減少
前期に店屋町オフィス開設に伴う備品購入費用が発生したことの反動により、当期の消耗品費は減少

③ 販売促進費の減少
イベント開催回数の見直しおよび開催費用抑制により、当期の販売促進費は減少

④ 売上総利益の減少
売上高の減少および原価率の上昇により、当期の売上総利益は減少

⑤ M&A関連費用の増加
事業拡大に向けたM&Aに伴い、当期のM&A関連費用は増加

⑥ 人件費の増加
M&Aによるグループ会社の増加に伴い、管理部門の人員増強により、当期の人件費は増加

⑦ 租税公課の増加
越智産業(株)店屋町オフィスおよび熊本センター取得に伴う不動産取得税および固定資産税により、当期の租税公課は増加

セグメント別 売上高

()内は構成比
< >は各セグメントの営業利益率

	2024年3月期	2025年3月期	増 減	
			(百万円)	(%)
売上高	113,366 (100.0%)	117,084 (100.0%)	+ 3,717	+ 3.3%
建材事業	69,927 (61.7%)	72,934 (62.3%)	+ 3,007	+ 4.3%
加工事業	14,729 (13.0%)	14,152 (12.1%)	▲ 576	▲ 3.9%
環境アメニティ事業	17,769 (15.7%)	17,551 (15.0%)	▲ 217	▲ 1.2%
エンジニアリング事業	8,258 (7.3%)	9,541 (8.1%)	+ 1,283	+ 15.5%
その他	3,142 (2.8%)	3,605 (3.1%)	+ 463	+ 14.7%
セグメント間調整	▲ 460	▲ 702	▲ 241	—

<各セグメント状況>

建材事業

持家・分譲戸建住宅の着工戸数減少が影響したものの、前期に子会社化したTRESSA(株)および(株)アイ・ビルドの業績が寄与したことにより、増収

加工事業

持家・分譲戸建住宅の着工戸数減少に加え、一般住宅の平屋・小型化の傾向、木材価格の下落によるプレカット材の販売価格の低下もあり、減収

環境アメニティ事業

冷凍冷蔵機器および空調設備の販売・設置工事において、物流倉庫向けの冷凍設備工事が大きく伸長したものの、量販店向けの繊維商品、家庭用品、暖房機器の販売が減少し、減収

エンジニアリング事業

2024年10月に子会社化した(株)弓田建設の業績が寄与し、増収

その他

自動車関連の販売が堅調だったことに加え、2024年5月に子会社化した(株)ヒット・イールの業績が寄与し、増収

セグメント別 営業利益

()内は構成比
< >は各セグメントの営業利益率

営業利益	2024年3月期	2025年3月期	増 減	
		2,155 (1.9%)	1,471 (1.3%)	▲684
建材事業	807 <1.2%>	835 <1.1%>	+28	+3.5%
加工事業	850 <5.8%>	637 <4.5%>	▲213	▲25.1%
環境アメニティ事業	271 <1.5%>	309 <1.8%>	+38	+14.0%
エンジニアリング事業	833 <10.1%>	444 <4.7%>	▲389	▲46.7%
その他	120 <3.8%>	122 <3.4%>	+2	+2.0%
セグメント間調整	▲727	▲877	▲150	—

<各セグメント状況>

建材事業

販売運賃の上昇等の影響があったものの、九州内の複数のグループ会社の業績が好調に推移し、増益

加工事業

売上高の減少により、減益

環境アメニティ事業

冷凍冷蔵機器および空調設備の販売・設置工事において、主要な販売先に対して資材の仕入価格上昇に伴う価格転嫁が進んだことで、増益

エンジニアリング事業

利益率が低下したことに加え、(株)弓田建設の子会社化に伴うM&A関連費用が発生したことにより、減益

その他

(株)ヒット・イールのM&A関連費用が発生したものの、自動車関連の販売が好調に推移し、増益

2026年3月期 業績予想

2026年3月期 業績予想

2024年10月に子会社化した(株)弓田建設の業績が通期で算入されることなどにより、増収増益を予想

単位:百万円、()内は構成比

	2025年3月期実績	2026年3月期		
		連結業績予想	増減	前期比
売上高	117,084 (100.0%)	125,000 (100.0%)	7,915	+6.8%
営業利益	1,471 (1.3%)	1,700 (1.4%)	228	+15.6%
経常利益	1,929 (1.6%)	2,200 (1.8%)	270	+14.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,040 (0.9%)	1,200 (1.8%)	159	+15.3%
R O E	4.4%	5.1%	+0.7%	

会社概要

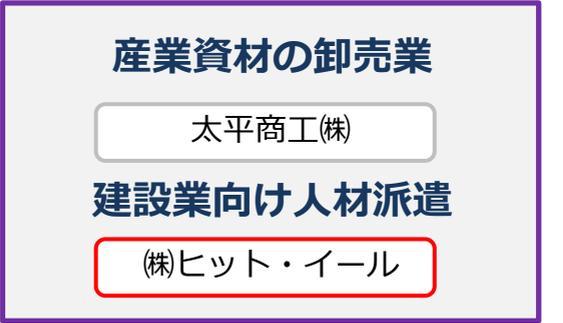
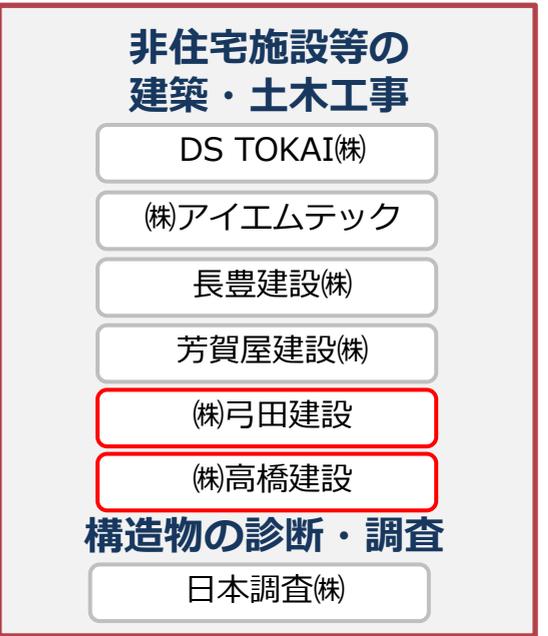
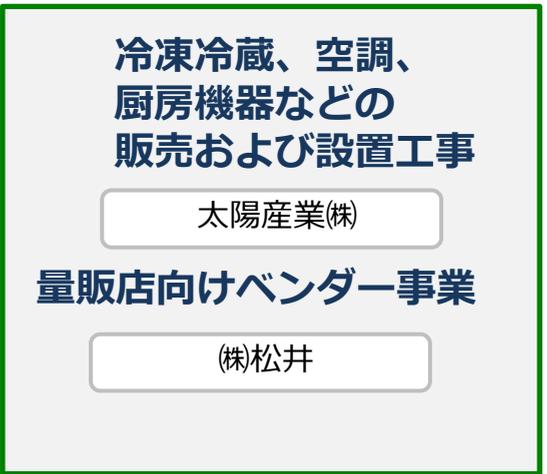
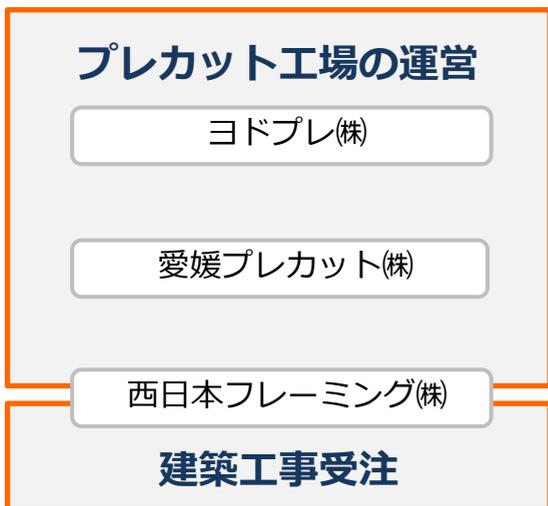
会社名	OCHIホールディングス株式会社
代表者	越智 通広
本社所在地	福岡市中央区那の津三丁目12番20号
創業	1955年5月18日
設立	2010年10月1日
資本金	4億円
業種別分類	卸売業
証券コード	3166 (東証スタンダード・福証)
銘柄略称	OCHI・HD
売買単位	100株
グループ会社	30社(2025年03月末現在)
グループ従業員数	1,716名(2025年3月末現在)

パーパス
安全安心でサステナブルな(持続可能な)社会を創造する

基本方針
① 持続的成長に向けた事業ポートフォリオの変革
② 成長分野に注力した営業展開
③ 安定成長を支える経営基盤の確立

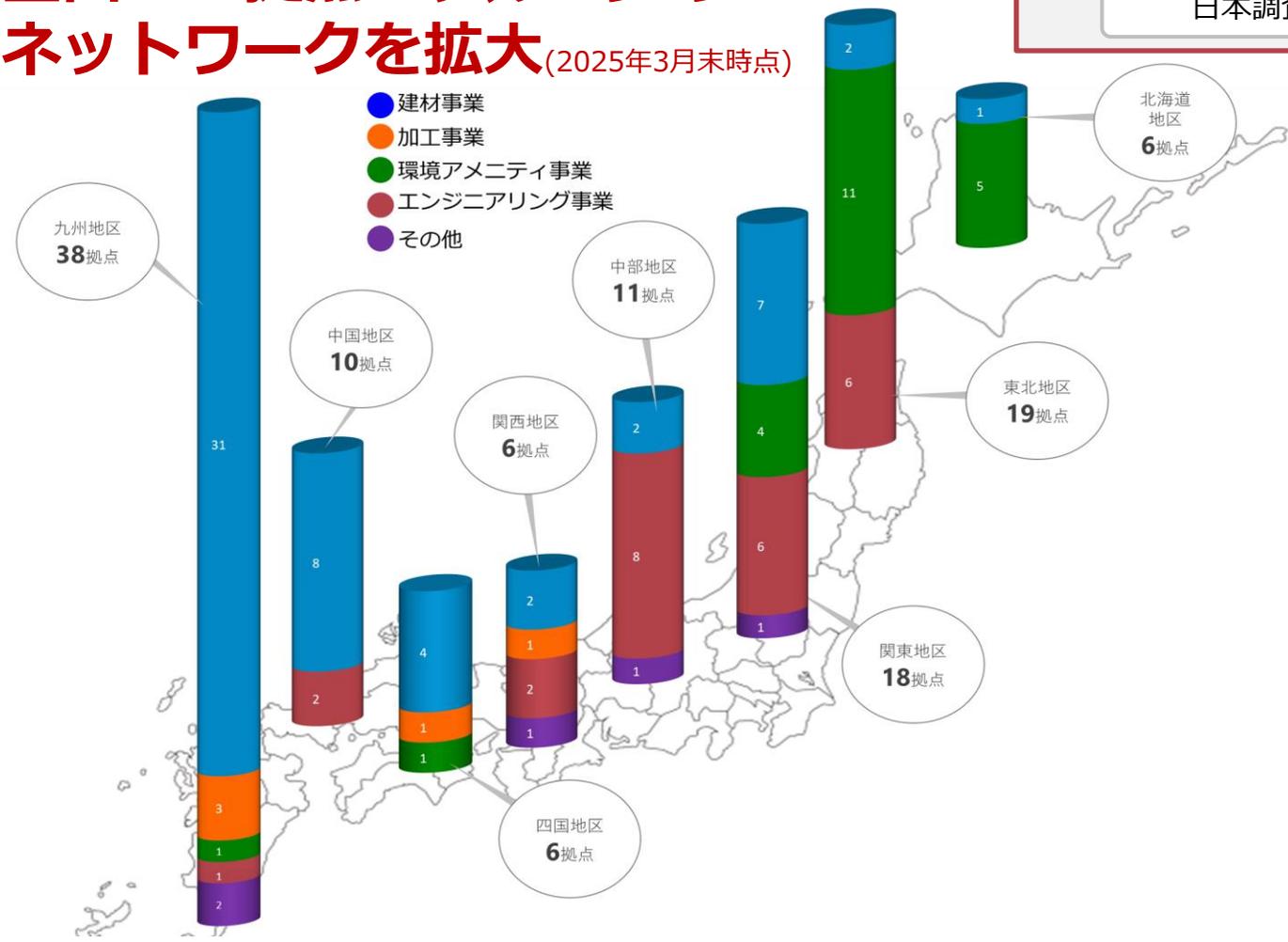
行動理念
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; height: 100px;">積極</div> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; height: 100px;">誠実</div> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; height: 100px;">堅実</div> </div>

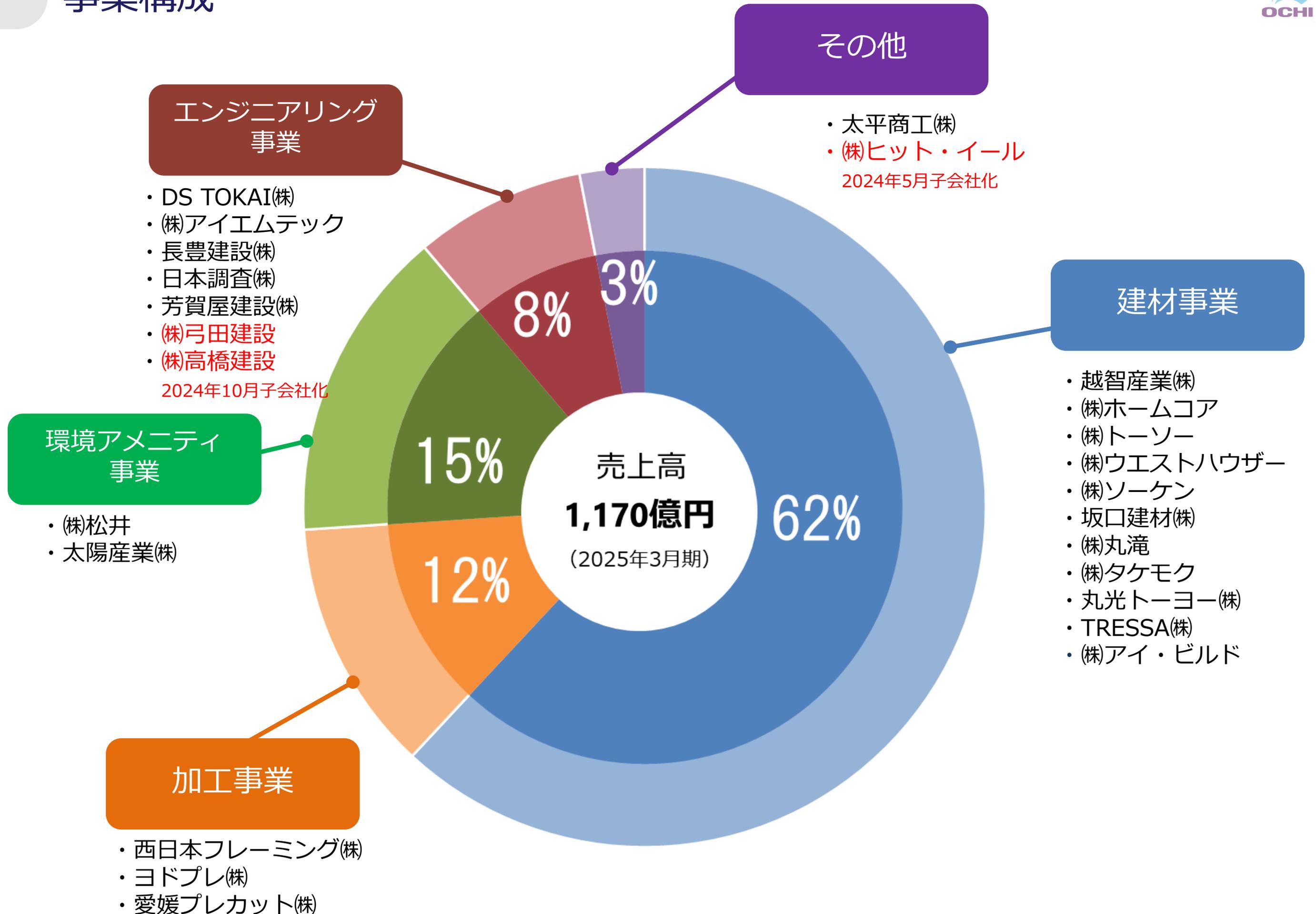
事業セグメントとグループ拠点



※赤枠の3社は今期M&Aした会社

全国114拠点へグループのネットワークを拡大(2025年3月末時点)





各種取り組み

サステナビリティへの取り組み

環境課題への取り組み

温室効果ガスの削減目標・削減への取り組み

OCHIグループの目標：GHG排出量30%削減（2021年度～2030年度）

2020年度のCO2排出量：3,404 t - CO2（トンCO2換算）

2024年度のCO2排出量：2,636 t - CO2（トンCO2換算） 22.5%削減

創エネルギー

・ヨドプレ(株) 2024年2月

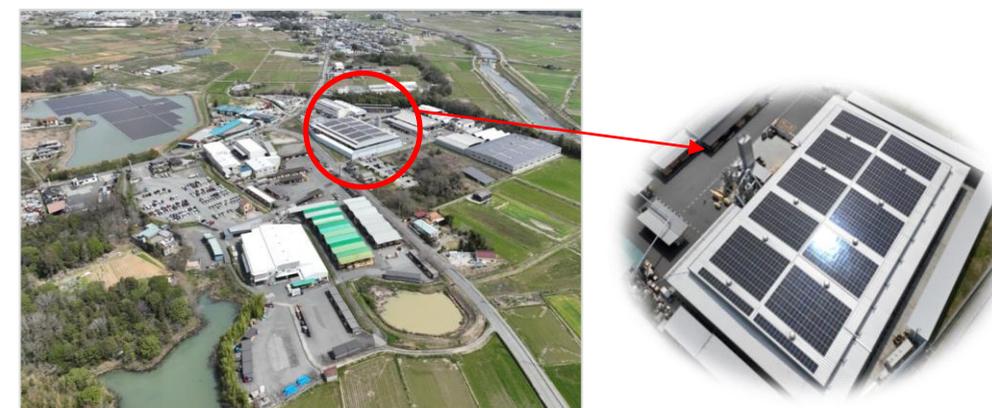
プレカット工場屋上へ自家消費型太陽光発電システム導入

CO2削減量：182.7 t - CO2 /年

・越智産業(株)熊本センター 2025年5月

自家消費型太陽光発電システム導入

CO2削減量：18.47 t - CO2 /年



OCHIグループの森

< 2023年10月～> 山口県

伐採跡地への環境保全を目的とした

森林を活かし続ける植林

CO2吸収量：126.32 t - CO2 (5年間)



CDP（気候変動質問書）への取り組み

英国の国際環境NGO CDP（旧カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）による気候変動質問書への回答を2022年度より継続的に実施



サステナビリティへの取り組み

人的資本への投資、人材育成支援

- 2023年6月「OCHIグループ人権方針」を制定
- 2024年3月人権方針に基づく社内環境整備のため、エンゲージメント調査を実施

人材育成の強化

- 充実した研修制度
 - 現場研修などを取り入れた新入社員研修
 - 1年目から3年目の社員に対するフォローアップ研修
 - 次世代リーダーの育成研修
 - eラーニング活用によるスキルアップ研修
 - 専門分野に特化した外部研修



健康経営の実施

- ワークライフバランスの実現に向けた取り組み
- メンタルヘルスケア
- 持株会・確定拠出年金制度による資産形成支援
- 育児中の社員が働きやすい環境作り（育児休暇、時短制度）
- 「ヨドプレ(株)」「長豊建設(株)」「(株)弓田建設」「(株)高橋建設」の4社が、健康経営優良法人に認定

奨学金財団 公益財団法人 広智奨学会（こうちしょうがくかい）の設立

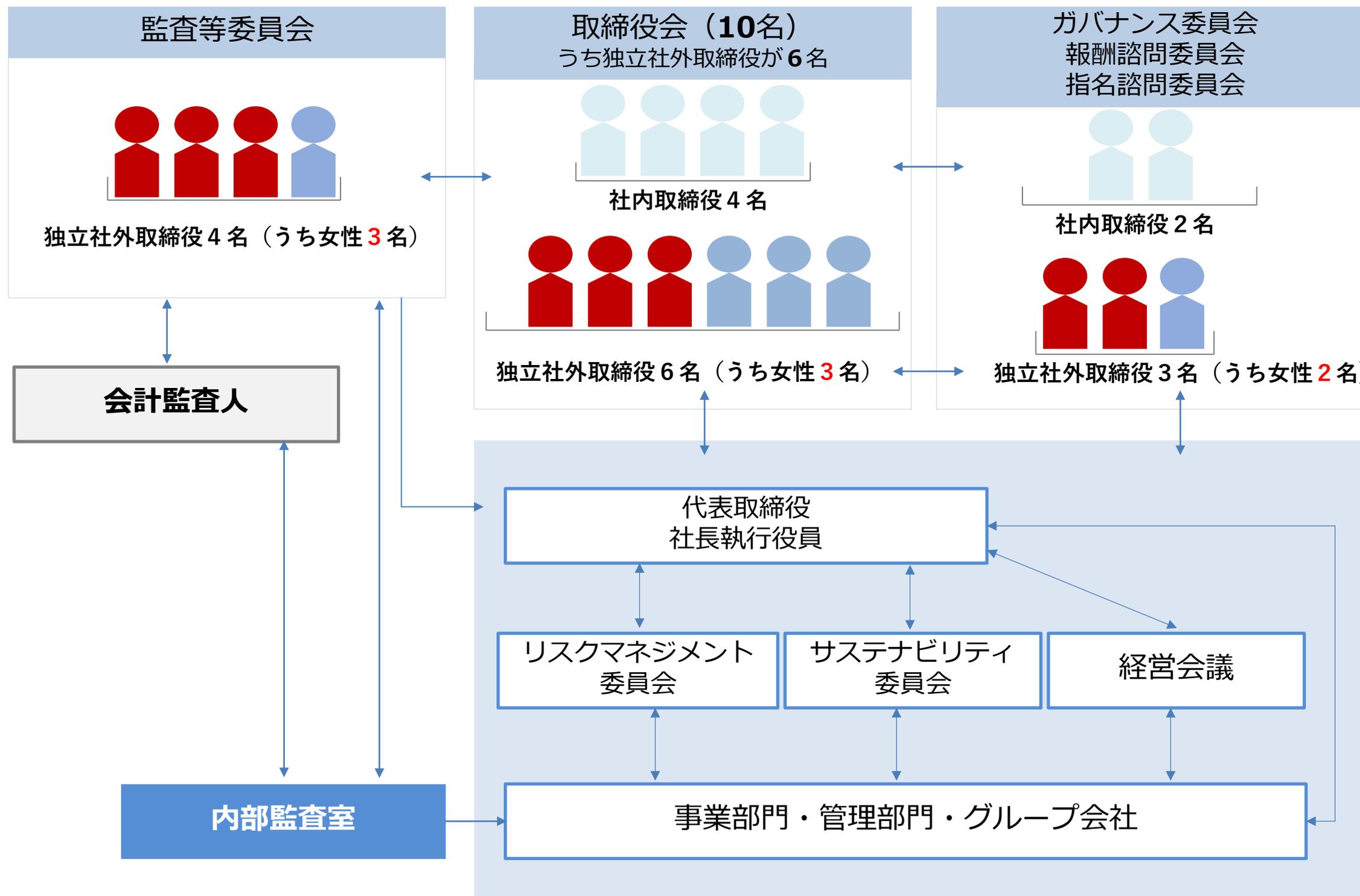
- これから社会に貢献し得る有為な人材育成と学問の奨励を図るための支援

設立	2022年3月
所在地	福岡市博多区店屋町3番22号
事業内容	大学で理工系学部に通学する者に対する奨学金の支給
代表理事	橋本 堅次郎（日本文理大学 学長）
2024年度支援実績	奨学生 74名

コーポレートガバナンスの強化

より強固で透明性のある、ガバナンス体制を実現 (取締役のうち女性の比率30%)

運営体制



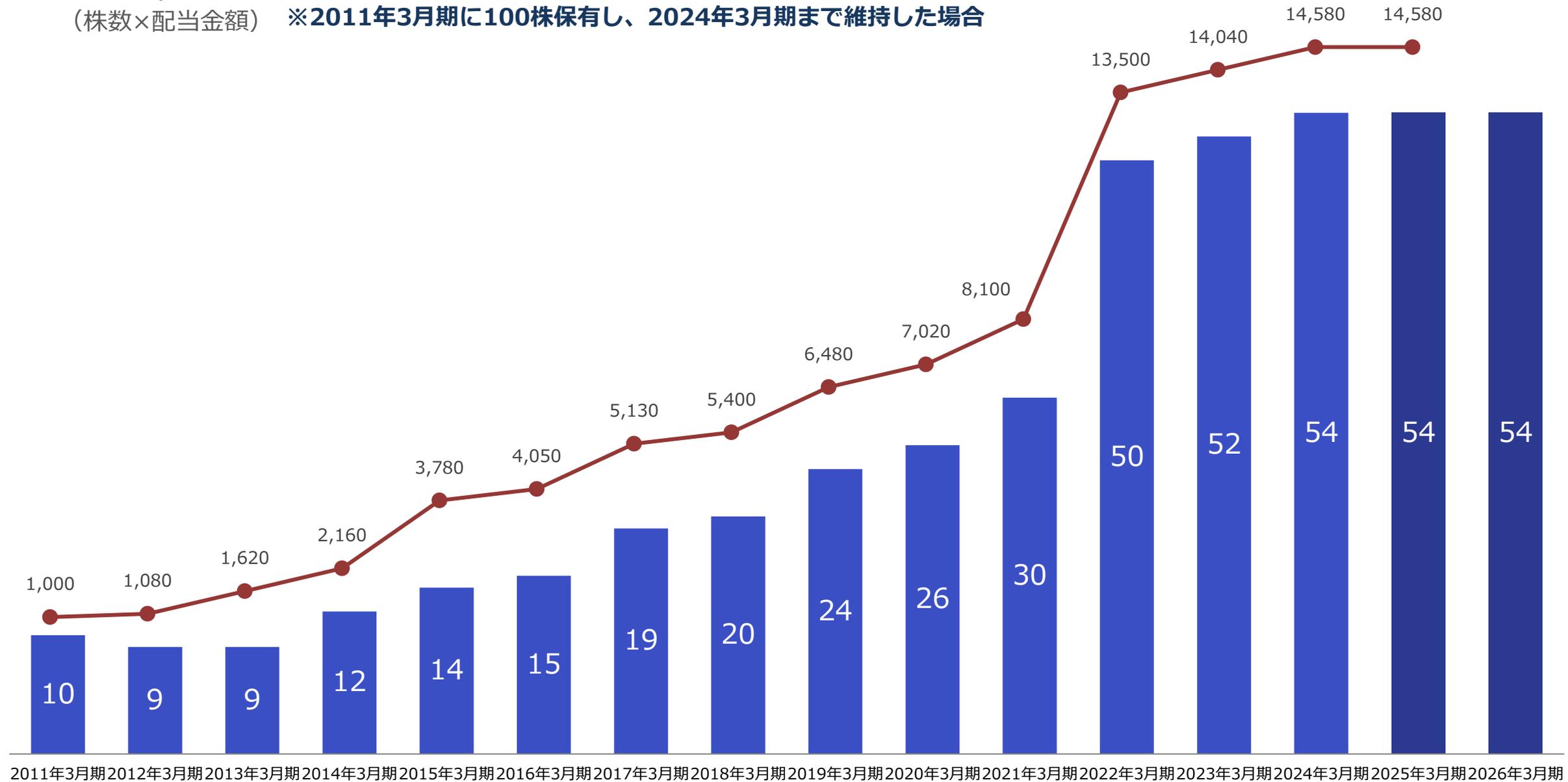
※2025年6月25日開催予定の定時株主総会、および、その直後の取締役会にて決議予定

株主還元

配当方針：株主資本配当率（DOE）2.8%程度、または連結配当性向30%程度のいずれか高い方を選択

● 総配当(円)
(株数×配当金額)

※2011年3月期に100株保有し、2024年3月期まで維持した場合



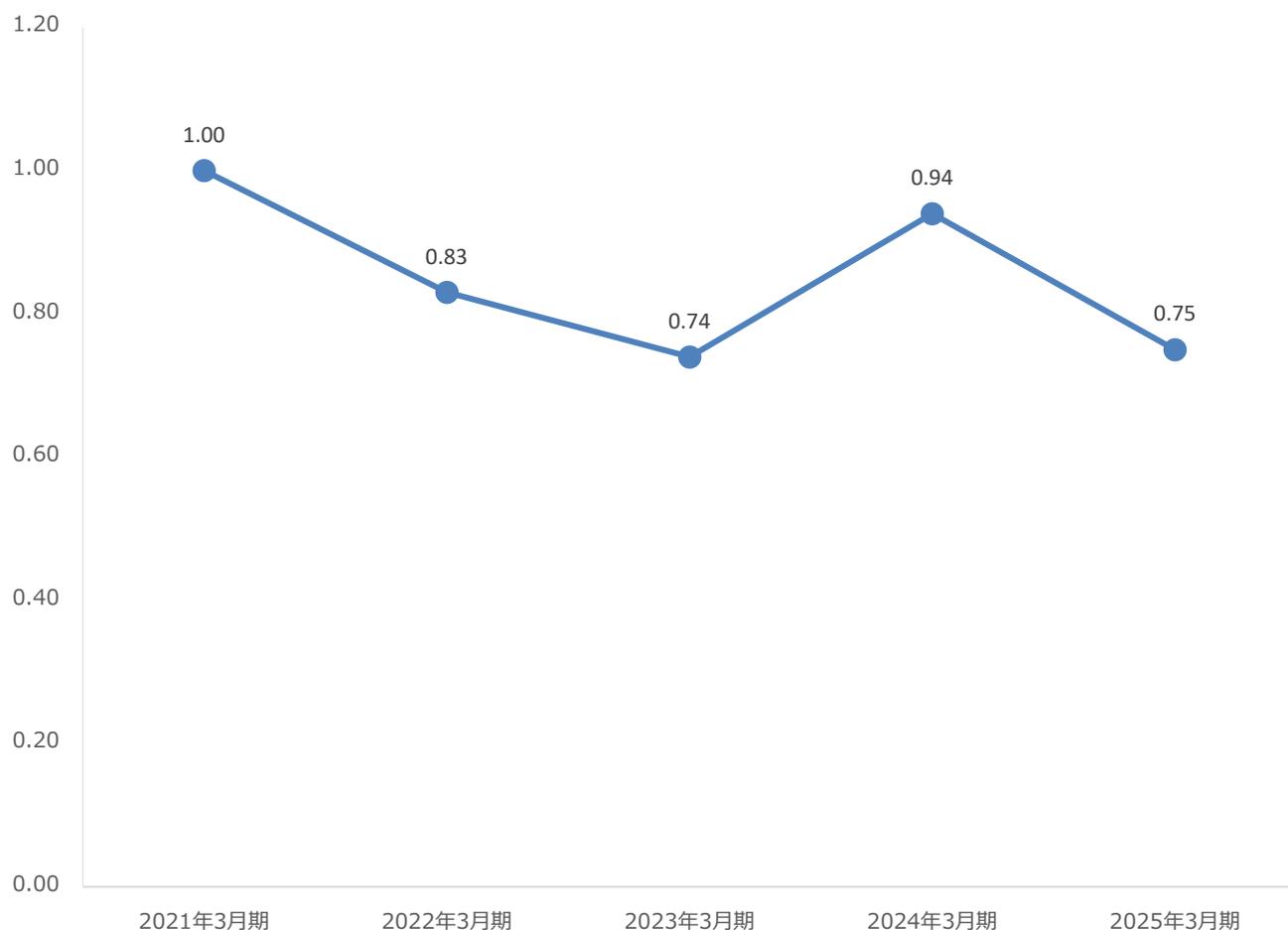
	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
DOE	0.9%	0.9%	1.1%	1.2%	1.9%	1.8%	2.1%	2.0%	2.3%	2.3%	2.4%	3.5%	3.2%	3.1%	3.0%	予想
配当性向	7.9%	4.7%	6.2%	7.3%	16.9%	17.4%	18.4%	19.6%	22.9%	23.7%	21.8%	18.8%	27.0%	33.4%	67.4%	
株数	100	120	180	180	270	270	270	270	270	270	270	270	270	270	270	
株式分割		1:1.2	1:1.5		1:1.5											

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応

市場からの評価に対する現状認識

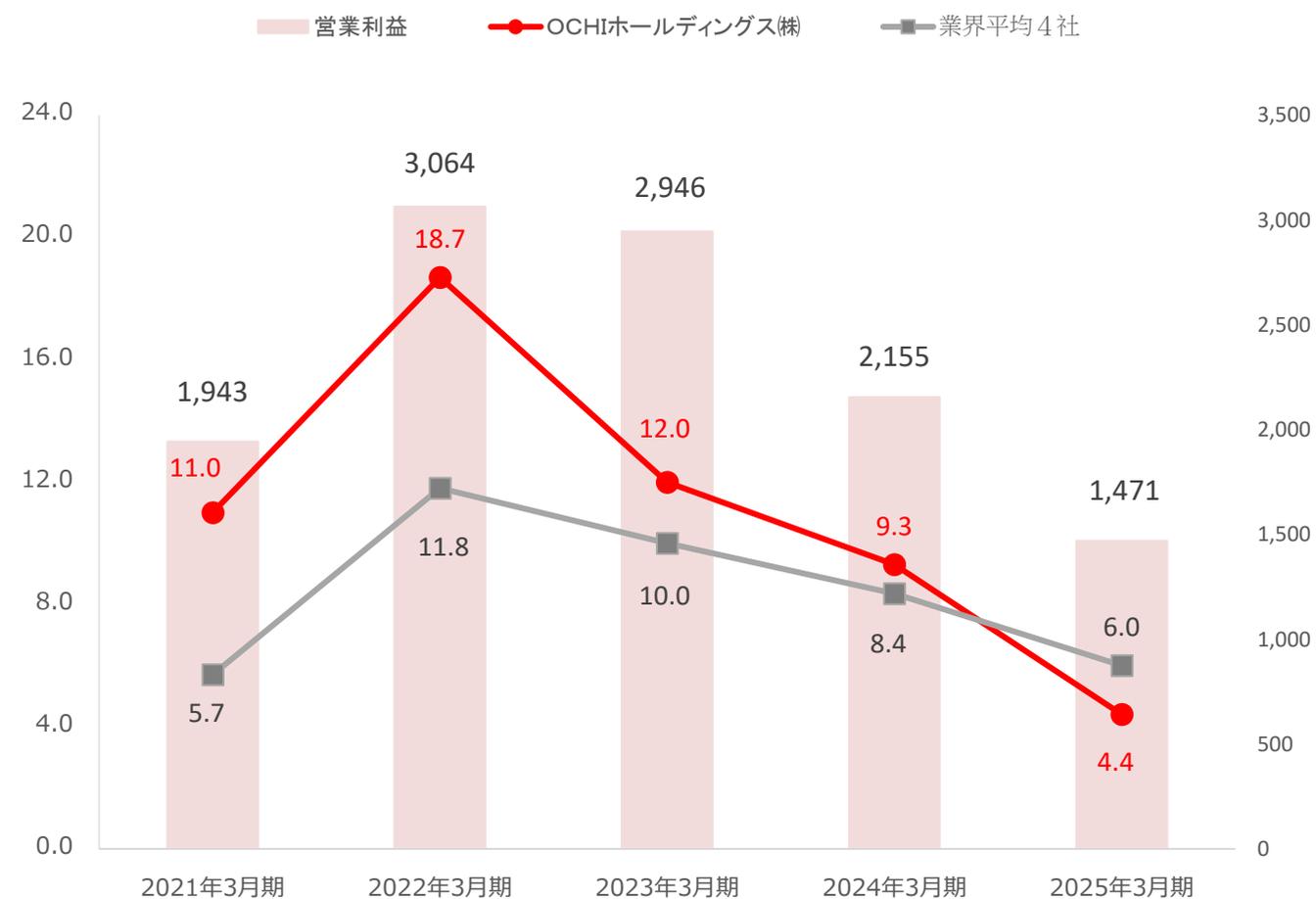
PBR

- ・ PBRは、2022年3月期以降 1倍割れとなっており、2025年3月期は 0.75倍



ROE

- ・ ROEは、2022年3月期をピークに、2025年3月期は 4.4%に低下



① 資本収益性の向上

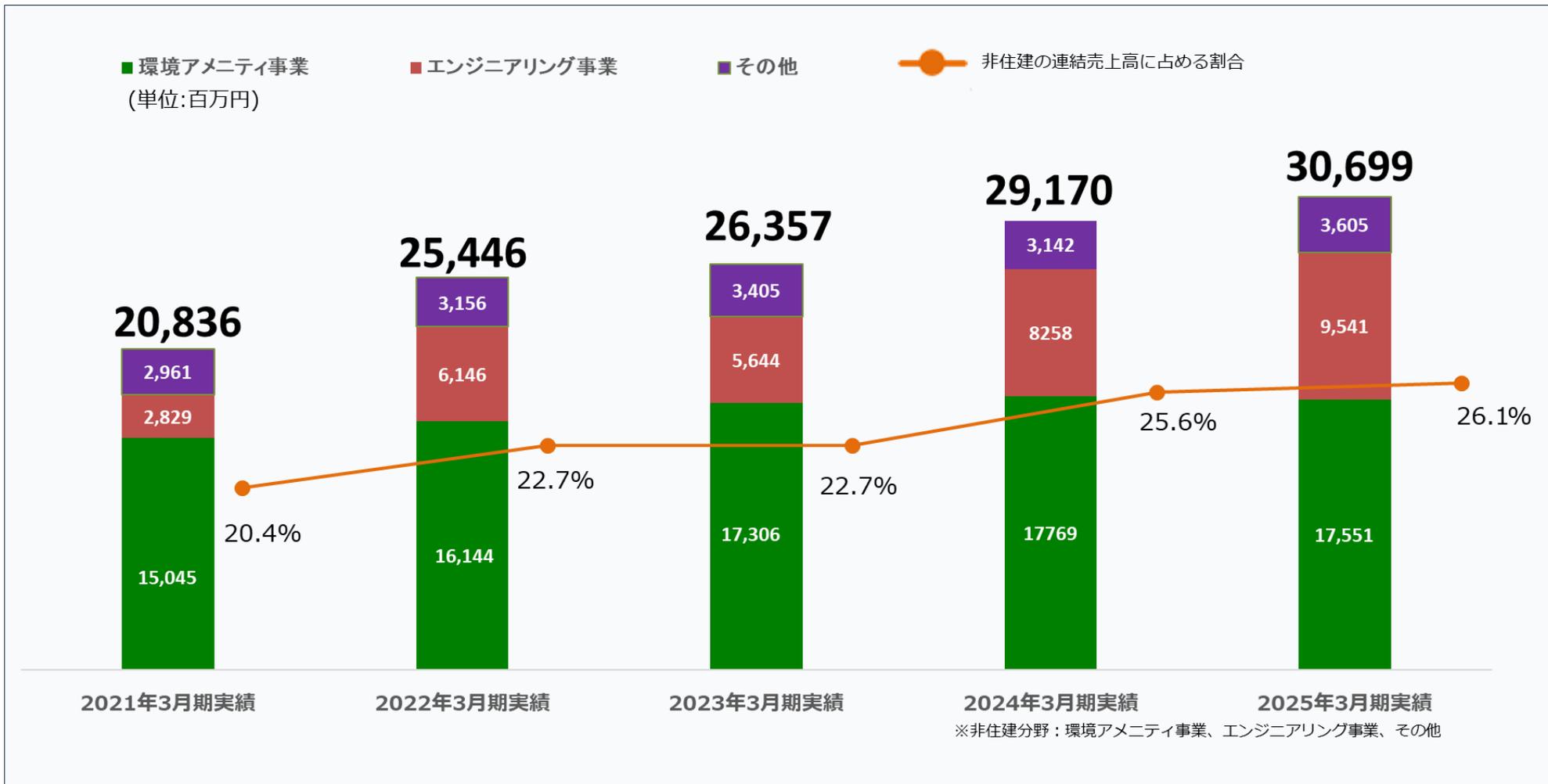
成長分野に注力した営業展開を推進するとともに、収益性を重視したM & Aを行い、連結での収益力の強化に努めていく

② 事業ポートフォリオの変革

非住建分野の売上高を上げるため、M & Aにより以下の会社を子会社化

- ・ 2024年5月 (株)ヒット・イール
- ・ 2024年10月 (株)弓田建設 (同社の子会社2社を含む)
- ・ 2025年7月予定(株)日本システムソリューション

連結売上高に占める非住建分野の売上高の推移は以下のとおり



③株主還元強化

安定的な配当の維持に努めることに加えて、連結業績を加味した配当を行なうことを基本方針とし、配当については、株主資本配当率（DOE）2.8%程度、または連結配当性向30%程度のいずれか高い方を選択するものとする

④当社株式の流動性の向上

当社株式の流通株式比率の推移

2022年3月期：25.5%、2023年3月期：32.5%、2024年3月期：33.8%、2025年3月期：35.6%

⑤IR活動の強化

■投資家への情報発信

- ・機関投資家向け説明会：2回開催（2024年6月・12月）
- ・個人投資家向け説明会：2回開催（2024年10月・12月）

■英文開示

- ・決算短信：4回（2024年5月・8月・11月、2025年2月）
- ・決算説明資料：2回（2024年6月・12月）
- ・株主総会招集通知：1回（2024年5月）

⑥ガバナンスの強化

2025年6月の株主総会にて、社内取締役4名、社外取締役6名を選任予定
全取締役10名のうち、女性の取締役3名（女性比率30%）となる

⑦サステナビリティ

サステナビリティ委員会を設置し、グループでの温室効果ガス排出量の削減目標を2021年度～2030年度の10年間で30%削減に設定（2024年度実績は、22.5%削減）



OCHIホールディングス株式会社

【 連絡先 】 OCHIホールディングス株式会社

【 本 社 】 福岡市中央区那の津三丁目12番20号

【 T E L 】 経営企画部 092-235-0601

財 務 部 092-235-0604

このプレゼンテーション資料には、現時点の将来に関する前提や見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、その時々状況や多様な要因により変更を余儀なくされることがあります。なお、変更があった場合でも当社は本資料を改定する義務を負いかねますので、ご了承ください。

また、本資料のいかなる部分も一切の権利はOCHIホールディングス株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。